

—Hibanaのひいく!—

みんなで考えよう!

日本の森林のこと。エネルギーのこと。

## 第6章

さあ、考えて  
みよう!

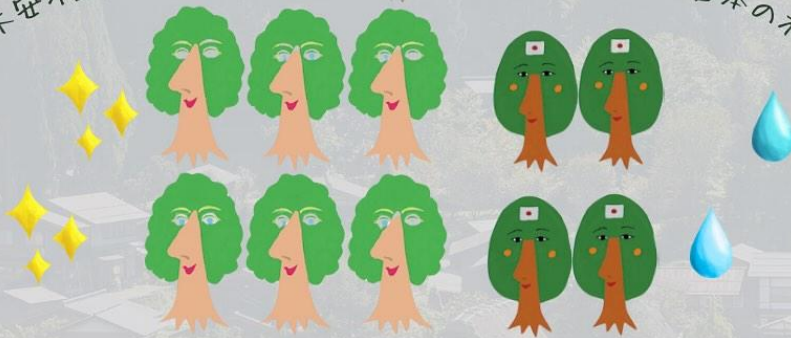


@hibana\_kyoto

前回のつづき

間伐材の利用が叫ばれていますが・・・

外国産/木安イヨ!



日本の木売れない!

↑木を育てたところで売れない状況の中、

間伐だけがんばって、

間伐材だけを大切に使うのって、

なんか違うように思いませんか?

@hibana\_kyoto

森林問題の代表である**土砂災害、獣害、花粉症問題**。

その原因とは一体なんでしょう？

問題の表面だけを見る時

「**スギとヒノキをたくさん植えたのに**

**ちゃんと世話(間伐)がなされていないから**」

が答えになるでしょう。スギやヒノキが大量に植えられた時代、国からお金(奨励金、補助金)をたくさんもらえたため、お金欲しさに植えるだけ植えて放ったらかし、と批判の声も聞こえてきます。



@hibana\_kyoto

問題の根っこを辿ると、  
それは植えた人の責任なのではないでしょうか？  
そもそも植えることを選択した理由は、  
薪炭を作ることが必要でなくなり、

**仕事を失ったから。**

間伐が行われていないのは、よい木を育てても  
**あまり買ってもらえないから。**



@hibana\_kyoto

国ではこんな対策がなされています。

間伐をする人にお金(補助金)を出す制度。

今植わるスギとヒノキを花粉の出ない品種へ  
植え替えようという提案。

山から下りてきたシカやイノシシを  
積極的に食べようというキャンペーン。

それだけで解決するでしょうか？



@hibana\_kyoto



国土の67%が森林である日本。

森林問題は全ての人に関係があり、  
みんなで考えなければいけないことです。

木が人の暮らしを支えてきた長い長い歴史があり、  
その変化から全てが始まったということ。

外国から木を買えたからこそ、  
戦後の復興が急スピードで進んでいったこと。

その結果、今の快適な暮らしが作られたこと。

これらを忘れてはいけません。

@hibana\_kyoto

まずは何から始めればいいのでしょうか？

みなさんのような若い人たちが素直に  
思ったことを伝えてくれることや、  
大人では思いつかないアイデアを  
考えてくれることが必要です！



@hibana\_kyoto

森林問題を学ぶことは、物ごとを色んな  
方向から考える練習になります。

それは生きていく上でとても大切な力。

答えは一つではないし、それぞれの立場で  
変わってくるでしょう。

ぜひ考えてみてください！



@hibana\_kyoto